

# 県立日南病院

## ■病院の概要

■ 病院長	峯 一彦
■ 所在地	日南市木山 1-9-5
■ TEL	0987-23-3111
■ 研修実施責任者	原 誠一郎
■ 病床数	334 床
■ 年間入院患者実数	79,188
■ 一日平均外来患者数	373
■ 救急取扱患者数	4,557



(平成 29 年度実績)

## ■研修受入診療科

内科、整形外科、外科、脳神経外科、麻酔科、産婦人科

## 研修施設の特徴

大学病院から南へ進路をとります。真っ青な太平洋となだらかな緑の稜線との間の日南海岸のドライブを 1 時間楽しむと、小高い丘の上に聳え立つ六階建ての病院が見えてきます。私たちの愛する宮崎県立日南病院です。

当院は県南地区（日南市、串間市）の中核医療機関として、二次救急を担う総合病院です。13 診

療科の常勤医 38 名の医師たちが熱い心で日夜診療に当たっています。（この他にも、宮崎大学医学部各医局から多くの先生方が非常勤医師や応援医師としてご協力くださっています。）

常勤医すべてが宮崎大学医学部の医局出身であることから、診療科の垣根を越えたアットホームな雰囲気にあふれています。

## 研修症例および指導体制の特徴

### 〈内科 / 循環器内科〉

#### 【研修症例】

当院内科では高齢者における common disease をはじめとして、呼吸器、循環器、腎臓、消化器、内分泌・代謝、感染症、アレルギー・膠原病、神経のジャンルを問わず内科全分野の様々な疾患を経験できます。研修の主体は病棟業務になります。入院患者の問診から始まり、身体

診察、検査結果解析、治療方針立案、退院サマリー作成などを日々の診療、カンファレンス、病棟回診を通じて修得していただきます。当院は県南医療圏の二次救急を担っているため、昼夜を問わず行われる救急医療も体験できます。

#### 【指導体制】

宮崎大学の 4 つの内科から派遣されている 10 名の常勤医が研修医をサポートします。担当症例ごとに専門医が指導できます。

内科/循環器内科の合同カンファレンスは毎週

水曜日午後に行っています。

研修医に対しては、他の診療科の先生方が気軽に声を掛けてくださるのも当院の大きな魅力のひとつです。

## 《外科》

### 【研修症例】

当院外科では主に救急外科疾患、消化器疾患中心の研修を考えています。腹部疾患の外来対応から、エコー検査、内視鏡検査、CT検査・読影も含め、基礎的な内容を研修して頂きます。さらにはソケイヘルニアや虫垂炎、腹腔鏡下胆嚢摘出術、胃癌、大腸癌の患者さんの担当を指導医主導のもとに担ってもらうとともに、指導医と一緒に手術にも入って頂きます。

年間の外科手術症例は約400例です。また当院の事情により、進行・再発癌患者さんの化学

### 【指導体制】

研修医の先生方は指導医のもと、マンツーマンで指導を受けて頂きます。手術につきましてはヘルニア、虫垂炎、腹腔鏡下胆嚢摘除術、胃・大腸・乳癌手術など心臓血管外科以外の各種手術について頂きますが、その都度その手術の執

療法も主に外科が担当しており、癌化学療法の研修や勉強をすることも可能です。

もし研修内容に余裕があり、希望があれば、乳腺外科疾患や呼吸器外科疾患の手術にも入って頂くことが可能です。

最終的にはその研修医の希望に沿った疾患や処置・手術などの研修を行ってまいります。ルート確保やCV留置、挿管（麻酔医協力のもと）、胸腔ドレーン留置などの手技の習得も目指して頂きます。

刀医から開腹、閉腹、閉創、ドレーン留置などの指導を受けることもできるようにしています。わきあいあいとした中で、各領域の外科医の指導を受けることが可能で、有意義な研修医生活を送れるのではと考えています。

## 《産婦人科》

### 【研修症例】

当院産婦人科は宮崎県周産期二次医療圏の県南地区を担っています。このためハイリスク妊産婦はもちろん、周辺開業医からの母体搬送、新生児搬送を広く受け入れています。

しかし、大学病院とは異なりいわゆる low risk の自然分娩も扱っており、月に10件ほどの自然分娩に立ち会うことが出来ます。やる気があれば分娩介助（児の娩出のやり方）などを経験できるかもしれません。

また婦人科領域でも、良性疾患から悪性疾患、急性腹症などを経験できます。悪性疾患では子宮頸癌、子宮体癌、卵巣癌の手術、術後化学療法、放射線療法を行っています。

### 【指導体制】

研修医の先生方には病棟担当医とともに病棟の処置を行っていただきます。その間に進行中の分娩や手術症例、抗癌剤の投与などを行っていただきます。

また、女性の腹痛のため救急外来からコンサルトを受けることもあり、研修医にとっては身近な存在の急性腹症を婦人科サイドから見ることが出来、今後救急外来の当直をする上で良い勉強になると思います。

当科は3人で、分娩、新生児集中治療室(NICU)、手術、化学療法、外来を行っており、昼夜を問わず分娩、母体搬送、新生児搬送があるため、毎日とても忙しいですが、充実した研修が送れると信じています。

毎朝7時半からNICUの回診を行い、赤ちゃんの採血や超音波、ルート確保なども行っていただきます。

## 指導医・先輩医師からのメッセージ

当院外科での研修では当院の医局全体の連携もよいため、外科研修だけではなく、希望があれば他科の診療や手術見学なども可能です。

また、CV留置や挿管など特定の手技の習得に限った修練も可能です。気軽に御相談ください。また、事前の見学や体験修練も可能ですので、ぜひ御相談ください。さらには時間外のレクリエーションや飲み会も多く、和気あいあいとした楽しい研修生活が送れると思います。



(写真は縫合・吻合・糸結び研修風景)